

【彙報】

・ 第一回の総会と研究発表会が、二〇〇二年五月二五日（土）午後一時から本学一号館大会議室で行われ、二〇〇一年度決算と二〇〇二年予算が承認された。

・ 研究発表「和歌から短歌への転換点―明治五年の改暦―」

加藤孝男本学助教授

・ 二〇〇二年度常任委員。伊藤淑人・加藤孝男・小林幸夫（代表）・近藤洋子・寺川みち子・宮田光・渡辺里志。

【会員 編著書紹介（平成十三年四月～平成十四年十月）】

伊藤淑人『自然の肖像』（平成十三年九月刊・中部日本教育文化会）

岩野見司ほか『愛知県史 資料編1 考古1』『第一章 総論』『第二章 主要遺跡解説』『第三章 土偶』『第四章 あとがき』分

担執筆（平成十四年三月刊・愛知県）

沖野皓一・高野春廣・代永克彦『改・声の文化』（平成十四年四月刊・

三恵社）

小林幸夫『しげる言の葉―遊び心の近世説話―』（平成十三年十一月刊・三弥井書店）

関山和夫『庶民芸能と仏教』新装版（平成十三年六月刊・大蔵出版）

高野春廣ほか『パブリック・アクセスを学ぶ人のために』（第十三

章 市民発信の思想）分担執筆（平成十四年九月刊・世界思想社）

西村富美子ほか『現代中国への道案内』（日中交流史―歴史と文学の視点から―）分担執筆（平成十四年四月刊・白帝社）

宮田 光『いさよひ 校本・注解・索引』（平成十四年九月刊・東海

学園大学日本文化学会）

村田光平『原子力と日本病』（平成十四年六月刊・朝日新聞社）